

観光文化部長（毛利文昭君）

北陸新幹線金沢開業後1年間の、JR金沢駅からJR松任駅におり立った観光客などの入り込み客数と駅周辺の誘客施策についての見解をお答えいたします。

JR松任駅の利用者数については、乗車人数のみのデータではございますが、平成27年度の定期券利用客を除く乗車人数は42万3,000人で、平成26年度に比べ約18%増となりました。一方、本市全体の観光客入り込み数については、平成27年は約518万4,000人で、前年より約5%増となっております。平成26年度以前のJR松任駅での乗車人数がほぼ横ばいで推移していたことから、新幹線金沢開業による誘客効果は大いにあったと考えております。

なお、来年4月より、JR松任駅に交通系ICカード「ICOCA」に対応した自動改札機が設置されることから、今後、利用客の利便性が一層向上します。

また、観光客に松任駅周辺の魅力を伝える取り組みとして、白山市観光連盟では今年度より、松任駅でおりた観光客をターゲットとして、松任の老舗の和菓子屋さんをめぐる「松任銘菓めぐり」や江戸時代の地図を持ちながら探訪する「古地図さんぽ」などのガイドツアーを実施しております。

今後も金沢まで来ている観光客に対し、白山市を訪れる窓口として松任駅の利用を促すとともに、今後、駅前に公共施設や文化施設の案内サインを設置するなど観光客への利便性を高め、魅力を伝えていきたいと考えております。